

2019年度

上宮高等学校

入学検査問題

国語

(注意) ① 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

② 字数の指定がある設問は、句読点もすべて一字に数えること。

受験番号	名前

になっていない器具が多くあり、ぜんまいの力がどう伝達され、電流がどのように流れているかを目の当たりにすることができたのだ。

ところが、現代では半導体を使った回路が埋め込まれており、配線図があってもさっぱりわからず、箱を開けることすらもできない。さらにリモコンを使うようになると、指先で操作するスイッチのみが私たちに与えられた自由度になって、もはや機械を動かしているという意識は無くなってしまった。テレビもCDもクーラーも意のままに簡単にコントロールできる。大げさに言えば、精神と機械が分離したのだ。そのためか、機械は限りなくセイコウになり、私たちは機械のことは頓着せずに過ごせるようになった。

しかし、それによって失われたものがある。便利にすることによって能率を上げれば自由時間が増えると考えたのだが、事実はその逆で、忙しくなったように、精神と機械を分離すれば知的世界が豊かになると期待したのだが、かえって貧困になっているのではないだろうか。原理を現実へと転化させる上で橋渡しをする技術の中身を考えなくなったからだ。

かつては「必要は発明の母」であった。「こんなものがあればもっと楽になるのに」という必要性から技術が開発されたのだ。ところが今は「発明は必要の母」となり、発明品に「こんな機能がつけばもっと便利なのに」という欲望が付け加わり、さらに企業は欲望を刺激するためにますます技術を先鋭化させている。声だけを運んでいたケータイからGPS機能をトウサイし、写真が撮れ、映像や音楽が選べ、インターネットの代役までするようになったのがその好例である。技術が人間を操作し始めたとも言えよう。

昔、ビデオ戦争があった。ビデオの録画方式でVHSとベータ方式が熾烈なシェア争いをしたのだ。本来は、省エネルギーであるとか、長持ちして故障が少ないとかの技術の中身で勝敗を決すべきものだが、**B**、多くの映画が見られるという単純な理由でVHSが勝利した。現在はテレビの映像製作方式を競い合っていて、従来のブラウン管方式が落ち目になる一方、プラズマ方式や液晶方式が主流になりつつあり、新たに有機EL（エレクトロ・ルミネッセンス）ディスプレイも頭角を現そうとしている。薄型・軽量・大画面・高画質・高輝度・長寿命・高速表示などが売りである。省エネルギーも宣伝材料に使われているが、大画面にして容量を拡大すれば省資源に抵触するはずなのだが……。

このように技術は際限なく競い合っていて、消費者たる私たちにとって都合が良さそうだが、何もかも「お任せ」になっていることがひどく気にかかる。地球環境問題が深刻化している現代において、技術を野放しにせず、その中身をじっくり吟味して何を採用すべきかを自分たちで選択するという癖を身につけるべきなのではないだろうか。

その第一は、やはり教育である。子どもたちは環境問題について大人以上に敏感^㉑になっている。私たちの世代は発展論理に追い回されてきたためか、新しい技術の中身を考えずにありがたがる傾向がある。それに比べて子どもたちは、社会が環境問題^㉒を云々^㉓することが多くなつたこともあり、そして何より自分たちの世代がより大きな困難を背負い込むという予感もあつて、環境共生の意識が高くなつていように思っている。

C、大きな弱点がある。技術がブラックボックス化していることもあつて精神と分離し、技術内容を問うシセイが弱いことである。言葉の上では環境共生を言いな^㉔が、実質的にそれを確かめ実践し得ていないのだ。(それには、夜まで明々と照明している二四時間営業のコンビニを増やし、あらゆる場所に自動販売機を並べせ、宣伝につられて大型スポーツ車を買ひ込んでい^㉕る大人の責任が大きいのは確かなのだ。)

とりあえず、子どもたち(小学生高学年から)に技術教育を施すことを提案したい。一週間に一回、一五分くらいでよいから、家庭にある電気製品の一つ一つを取り上げて、どのような原理で動いているか、そのためにどのような仕掛け(技術)が使われているか、どんな方式が合理的か、を子どもたちと語り合う教育である。ブラックボックスを開けて中身を解説するのだ。技術者を育てるのではないから、細かな点は端折^㉖り、全体の流れ^㉗がわかればよいと思う。

D、子どもたちにとつて難しすぎる原理や技術もあるだろう。その部分は、いずれ理解できる^㉘ときが来るまでわからないままで良いとして、大まかな筋道を話すのである。(子どもたちは、理屈はわからなくても直感的にハアク^㉙することができる。ペーパー試験では答えられないけれど、なんとなく流れは理解する^㉚力に優れていることを忘れてはならない。学力試験では計り得ない力を持っているのだ。)

そのような教育によつて、原理は単純^㉛だけれど、その現実への応用は多岐にわたることがわかるだろう。人間の創造力^㉜を見直す^㉝とともに、ものの見方が一つではないことを知ることにもつながるはずである。科学や技術が人間の幸福にも不幸にも導く^㉞こともあり、それをいかに使いこなすか^㉟が最も大事であるかを知るきつかけになるに違いない。

技術教育といえ^㊱ば、すぐに小手先の技を学ぶだけで、原理の世界が^㊲おざなり^㊳になつてしまふと思われ^㊴るかもしれない。しかし、私たちの日常生活に近いのはむしろ技術であり、それが環境問題とも直結しているのである。原理をきちんと押さえることは大事だが、むしろ(受験のために)それに終始して技術をおざなり^㊵にしてきたと思うのだ。(なぜか、私たちには、原理が上、技術は下、と見る傾向がある。)原理は机の上で閉じ、技術は台所で生きている、と言えるのではない^㊶だろうか。(「腐^㊷つても鯛^㊸か、生きて^㊹いる鯛^㊺か」。)

原理的世界を追求している物理学者の私が技術教育を勧めるのは他でもない、技術こそが人間の現実世界と抽象的原理世界を結ぶ結節点^㊻であり、それを抜きに

しては科学の理解もあり得ないと思うようになったからだ。単純に言えば、人は、原理の世界はすぐに忘れるが身近な技術は簡単には忘れないのである。経験知だから、とも言える。それをしっかりと認識して、さらに科学に関心を持ってもらえるようになれば^①の上ないことである。

(池内了 『科学の落とし穴』による)

② 稀代……非常にまれなこと。

早世……若くして死ぬこと。

カミさん……妻、奥さんのこと。

知悉……知りつくすこと。

頓着……心にかけること。

熾烈……勢いが盛んで激しいさま。

シェア……市場の中で特定の企業の商品が占める割合。

云々する……とやかく言う。

端折り……省略する。

結節点……つなぎ合わされた部分。つなぎ目。

問一 ——— 線部ア～カの、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで、それぞれ答えなさい。

問二 ——— 線部a～bの語の品詞名を、次のア～コの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|------|---|-----|---|----|
| ア | 動詞 | イ | 形容詞 | ウ | 形容動詞 | エ | 名詞 | オ | 副詞 |
| カ | 連体詞 | キ | 接続詞 | ク | 感動詞 | ケ | 助動詞 | コ | 助詞 |

問三 空欄 A ～ D に入る最も適当な語句を、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ア | 結局 | イ | 例えば | ウ | だから | エ | むろん | オ | しかし |
|---|----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|

問四 ——— 線部(a)「もっぱら」・(b)「ロロもりつつ」・(c)「おざなり」の文中での意味として最も適当なものを、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

(a) もっぱら

- | | |
|---|-------|
| ア | 積極的に |
| イ | ひたすら |
| ウ | とりあえず |
| エ | なんとなく |
| オ | 一人きりで |

(b) ロロもりつつ

- | | |
|---|-----------------|
| ア | まったく何も言えないまま |
| イ | 反抗的な言い方をしたまま |
| ウ | はっきりと言い出せないまま |
| エ | 何度も同じことを言いながら |
| オ | だんだんと声が小さくなりながら |

(c) おざなり

- ア 普段通りの扱い
- イ 高度で複雑な扱い
- ウ 何よりも大切な扱い
- エ その場しのぎの扱い
- オ 誰にとっても不要な扱い

問五 —— 線部①「原理的世界については明るい」とは、どういうことですか。その説明として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 機械や電気製品がこれからどう発展していくのかを予測できる。
- イ 機械や電気製品がなぜ作られてきたのかを推測することができる。
- ウ 機械や電気製品がどのような仕組みで動くのかをよく理解している。
- エ 機械や電気製品がどのように使われているのかをよくわかっている。
- オ 機械や電気製品が動くために必要なエネルギーの作り方をよく知っている。

問六 —— 線部②「現実を操作する難しさを知悉している」と同じ内容の部分を、これより前の部分から二十字以内で抜き出して答えなさい。

問七 —— 線部③「ブラックボックス」という言葉は、ここではどのような意味で用いられていますか。その説明として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 簡単には仕組みが分からないほど高度な技術が用いられていること。
- イ 内部の機械を守るために光が入らないように厳重に封じていること。
- ウ ぜんまいや真空管を使いながらも職人の手により複雑化していること。
- エ 高価な資材を用いることで一見すると仕組みが分からなくなっていること。
- オ 製品を開発した企業が秘密を守るために内部を見られないようにしていること。

問十三 本文の内容に一致するものを、次のア～キの中から二つ選んで、記号で答えなさい。

- ア かつて二種類のビデオの録画方法がシェアを争っていたが、その勝敗を決したのはほんのわずかな技術の差にすぎなかった。
- イ 現代の機械は半導体を使った回路を使用しているために、人々が機械の操作を失敗することがほとんどなくなったと言える。
- ウ 子どもたちは環境問題が悪化した結果、被害を直接受けることになるので、大人たちの環境問題への無関心さに腹を立てている。
- エ 子どもたちに技術教育を受けさせることは、科学や技術をどのように使いこなすかが重要であることを知るきっかけにつながっている。
- オ 筆者は自分自身が子どもの頃にテレビやステレオを直接手で触って操作した経験が、機械の原理を学ぶきっかけになったと考えている。
- カ 技術を身に付けることは時間がかかるので、子どもたちにはまず原理を教えることが大切であり、それが科学の発展にもつながっていく。
- キ 生産者側の技術が進歩していくことは良いことに見えるが、環境問題の事を考えるとその技術をよく確認し、取捨選択する姿勢が必要になる。

一 次の1～5の四字熟語について、後の問いに答えなさい。

1 暗中模索

2 明鏡思水

3 大義名文

4 心気一転

5 朝礼暮改

問一 1～5の四字熟語はそれぞれ一字ずつまちがっています。漢字を正しく直し、その正しく直した漢字のみを答えなさい。

問二 1～5の四字熟語の意味として最も適当なものを次のア～クの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

ア 気持ちが澄み切っていて静かな様子

イ わだかまりもなく、さっぱりとした様子

ウ 自分の利益を考えず、堂々としている様子

エ 難しい問題を手際よく解決すること

オ 手掛かりのないものを探し求めること

カ 指示が次々に変わり、一定しないこと

キ あることをきっかけに大きく変わることに

ク 人として守るべき道理や行動の根拠となるもの

二 二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(問題作成の都合上、一部の表現を改めています)

おなじ帝、狩りいとかしこく好みたまひけり。^⑧陸奥の国、磐手の郡より奉^⑨れる御鷹、世になくかしこかりければ、になうおぼして御手鷹^⑩とてもひどく好みなさった。差上げた利口だったので、

にしたまひけり。名をば磐手となむつけたまへりける。それを、かの道に心ありて、あづかり仕^⑪うまつりける大納言にあづけたまへりける。

夜昼、これをあづかりて、とりかひたまふほどに、いかがしたまひけむ、そらしたまひてけり。心ぎもをまどはしてもとむるに、さらに見え^⑫夜昼、これをあづかりて、とりかひたまふほどに、いかがしたまひけむ、そらしたまひてけり。心ぎもをまどはしてもとむるに、さらに見え^⑬飼育^⑭なさるうちに、どうしなさったのらうか、逃がしてしまわれた

いはず。山々に人をやりつつもとめさすれど、さらになし。みづからも深き山に入りて、まどひ歩きたまへどかひもなし。このことを奏^⑮せで、^⑯ことができない。探させるけれど、どうにもならない。申しあげずに、

(b) しばしもあるべけれど、二三日にあげず御覽せぬ日なし。いかがせむとて、内にまゐりて、御鷹のうせたるよし奏したまふ時に、帝、ものもいられるらうが、どうしたらよいらうかと、いなくなったこと

のたまはせず。聞こしめしつけぬにやあらむとて、また奏したまふに、おもてをのみまもらせたまうて、ものものたまはず。たいだいしとおおっしゃらない。聞いていらっしやらないのらうかと思つて、あつてはならないことだと

ぼしたるなりけりと、われにもあらぬ心地して、かしこまりていますかりて、「この御鷹の、もとむるに、侍らぬことを、いかさまにかしはべ^⑰控えていらっしやうて、おりませんでした、

らむ。などかおほせごともたまはぬ」と奏したまふ時に、帝、^⑱どつしてお言葉をかけてくださらないのですか。」

⑧ いはで思ふぞいふにまされる

とのたまひけり。かくのみのたまはせて、こと事ものたまはざりけり。御心にいと^⑲いふかひなく、惜しくおぼさるるになむありける。これを^⑳このようにだけ 他^㉑の事 お思いにならずにはいられないのであつた。

なむ、世の中の人、もとをばとかくつけける。もとはかくのみなむありける。

⑨ 狩り……ここでは鷹を使って獲物を捕らえる「鷹狩り」を指す。

陸奥の国、磐手の郡……現在の東北地方にあった地名。

御手鷹……帝が自らの手に止まらせる鷹。

内……宮中。帝がいらっしゃる所。

問一 —— 線部㉞㉟の語句を現代仮名遣いに直して、平仮名で答えなさい。

問二 —— 線部(a)㉞(c)の語句の文中での意味として最も適当なものを、次のア㉞オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

(a) になうおぼして

- ア 珍しいものだと感じしなさって
- イ 肩に止まらせようとおっしゃって
- ウ 最高のものだとお話し申し上げて
- エ この上なく大事だと思いいになって
- オ 仕事を引き受けようとお考えになって

(b) しばしも

- ア 時々は
- イ 普段は
- ウ 少しの間は
- エ 特別な状態で
- オ 困った様子で

(c) かしこまりて

- ア おそれいって
- イ きちんとして
- ウ 不満げにして
- エ 平静を装って
- オ 非常に困って

問三 —— 線部①「かの道」とは、何の「道」のことですか。最も適当なものを、次のア㉞オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 出世の道
- イ 和歌の道
- ウ 鷹狩りの道
- エ 都への道
- オ 陸奥の国への道

問四 —— 線部②「心ぎもをまどはして」と同じような大納言の心理状態を表す言葉を、文中から十一字で抜き出して答えなさい。

問五 —— 線部③・④「さらに」は、同じ意味で使われています。その言葉の意味として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア ひどく イ 非常に ウ いっそう エ かえって オ まったく

問六 —— 線部⑤「みづから」の指している内容として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 帝 イ 御鷹 ウ 大納言 エ 世の中の人 オ (山に入った)人

問七 —— 線部⑥「おもてをのみまもらせたまうて」・⑦「いかさまにかしはべらむ」の解釈として最も適当なものを、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

⑥「おもてをのみまもらせたまうて」

ア 正面の庭園ばかり見まわしなさって イ 床の表面の辺りのみ気になさって

ウ 鷹の思い出をそっと思い出しなさって エ 大納言の顔だけをじっと見つめなさって

オ 部屋の天井の方をずっと見続けなさって

⑦「いかさまにかしはべらむ」

ア どの場所に行けばよいでしょうか イ どのようにしたらよいでしょうか

ウ 何のために行えばよいでしょうか エ いつまでに終わったらよいでしょうか

オ 誰と一緒に探したらよいでしょうか

問八 —— 線部⑧ 「いはで思ふぞいふにまされる」について、次の(1)・(2)をそれぞれ答えなさい。

(1) 「いはで」には二つの意味が掛けられています。一つは「言はで（言わないで）」ですが、もう一つはどのような意味ですか。説明しなさい。

(2) 「いはで思ふぞいふにまされる」の解釈として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 口に出して言うよりも、口数が少ない方が、値打ちがある行動なのだ。

イ 口に出して言うよりも、黙っている方が、相手に怒りを伝えられるのだ。

ウ 口に出して言うよりも、何も言わない方が、あきらめがつきやすいのだ。

エ 口に出して言うよりも、思い続けている方が、鷹にも愛情が通じるのだ。

オ 口に出して言うよりも、心で思っている方が、つらい思いが大きいのだ。

問九 —— 線部⑨ 「これをなむ、世の中の人、もとをばとかくつけける。もとはかくのみなむありける」の、内容の説明として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 人々はこの句の解釈をあれこれと考えてみたが、もともとは単純な意味しかなかった。

イ 人々はこの句に様々な上の句をつけようとしたが、もともとはこの下の句だけだった。

ウ 人々はこの句を語り伝えようとしたが、広まったものはもともとの句とは違うものだった。

エ 人々はこの句を元に和歌を作ろうとしたが、もともと実現できるはずもない試みであった。

オ 人々がこの句を題材にした多くの物語を作ようになったが、もともとはこのような話だった。